

円安の進行について

為替変動には常にプラス・マイナスの両面があるが、円安がこれ以上進めば、原材料・燃料の輸入価格の更なる高騰をもたらし、中小企業にとって大きな負担となる。

何よりも重要なことは為替相場の安定である。100～105 円の範囲で為替が安定することで、企業は将来の成長に向けた設備投資や事業構造の転換、あるいは、腰を据えた事業活動に専念することができる。

政府および日銀には、日本経済全体にとって最適な水準で為替が安定するよう、金融政策のかじ取りを連携してお願いしたい。

以 上

平成26年10月 1日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄